

1 令和3年産果樹の結果樹面積・収穫量・出荷量の動向

令和3年産果樹の結果樹面積は16万8,600haで、前年産に比べ3,200ha（2%）減少した。
 収穫量は225万9,000tで、前年産に比べ7万8,000t（3%）減少し、出荷量は204万5,000tで、6万3,000t（3%）減少した。

図1 果樹の結果樹面積・収穫量・出荷量の推移（全国）

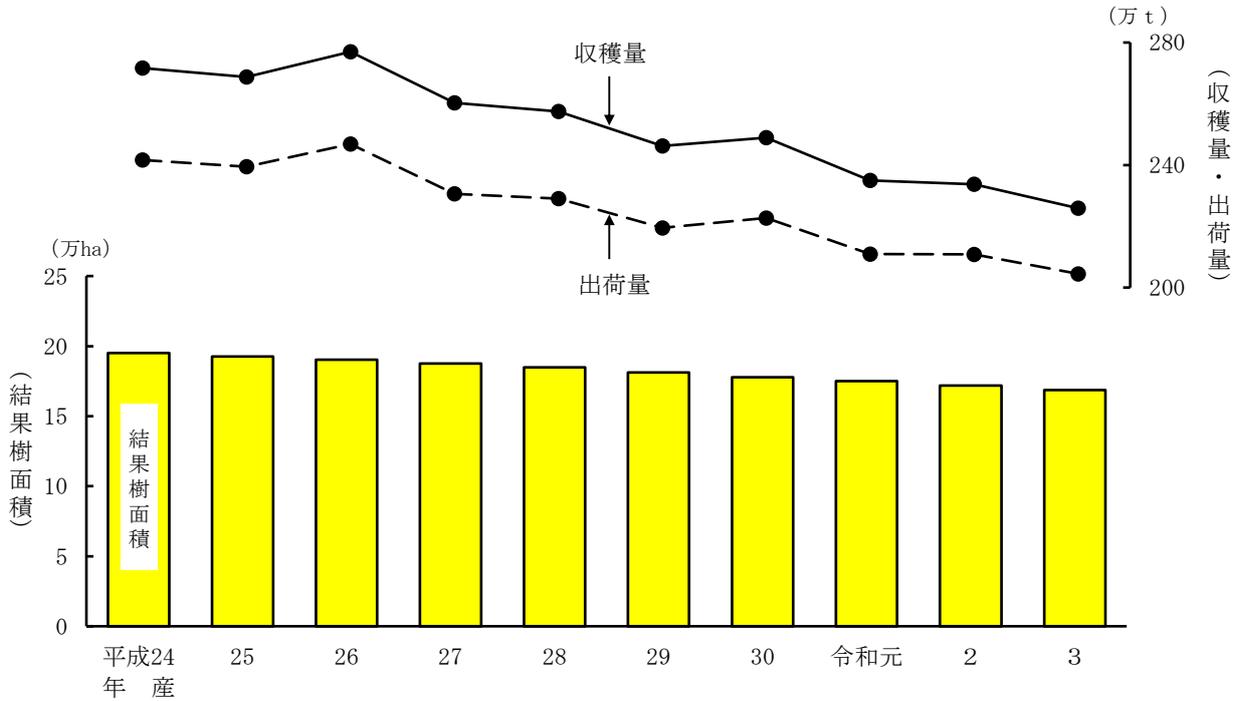


表1 令和3年産果樹の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	2) 対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
計	168,600	...	2,259,000	2,045,000	98	nc	97	97
みかん	37,000	2,020	749,000	676,900	96	105	100	101
りんご	35,300	1,880	661,900	599,500	99	88	87	87
日本なし	10,300	1,790	184,700	172,700	96	113	108	109
西洋なし	1,400	1,540	21,500	18,900	99	79	78	77
かき	18,100	1,040	187,900	162,300	98	100	97	98
びわ	950	304	2,890	2,380	90	121	109	110
もも	9,300	1,150	107,300	99,600	100	108	108	109
すもも	2,680	701	18,800	17,000	98	116	114	115
おうとう	4,260	308	13,100	11,800	99	77	76	77
うめ	13,800	758	104,600	93,200	98	150	147	150
ぶどう	16,500	1,000	165,100	153,900	100	101	101	101
くり	16,800	93	15,700	12,800	97	96	93	94
1) パインアップル	308	2,270	6,990	6,750	96	98	95	94
キウイフルーツ	1,880	1,050	19,700	17,400	99	89	88	87

注： 1) パインアップルは、沖縄県のみ数値である。また、結果樹面積は収穫面積である。
 2) 対前年産比のみかんについては、果実数が多くなる年（表年）と少くなる年（裏年）とが交互に発生する傾向があることから、統計表の対比については前々年産（令和元年産）と行った。

2 品目別の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量

(1) みかん

ア 結果樹面積

結果樹面積は3万7,000haで、前年産に比べ800ha(2%)減少した。

なお、令和元年産に比べると1,700ha(4%)減少した。

これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,020kgで、令和元年産に比べると90kg(5%)上回った。

これは、静岡県、熊本県において、8月の降雨により果実の肥大が良かったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は74万9,000tで、令和元年産並みとなり、出荷量は67万6,900tで、令和元年産に比べると8,500t(1%)増加した。

都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が20%、愛媛県が17%、静岡県が13%、熊本県が12%、長崎県が7%となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図2 みかんの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移(全国)

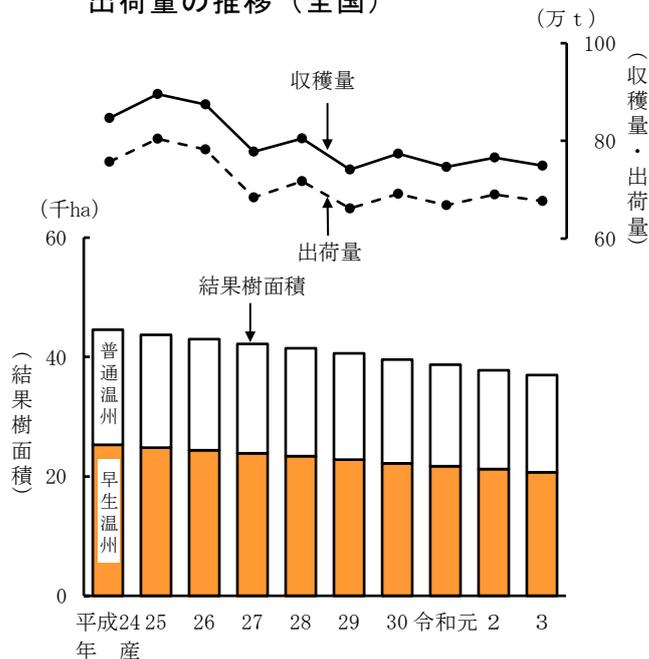
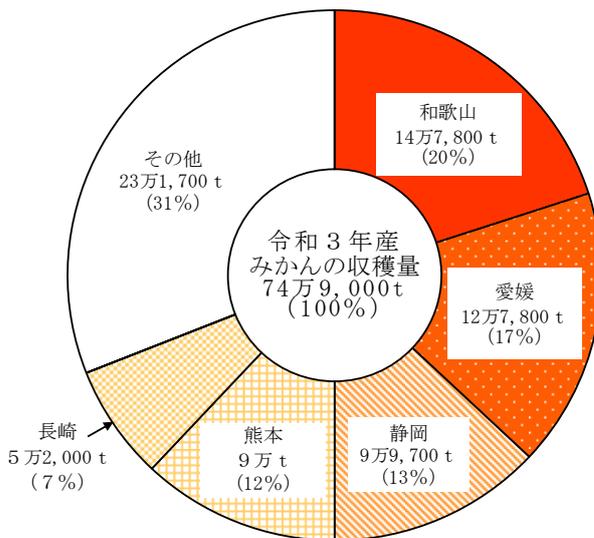


図3 みかんの都道府県別収穫量



注：統計数値及び割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある(以下同じ)。

表2 令和3年産みかんの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量(全国)

区分	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量		出荷量	対元年産比				
			実数	割合		結果樹面積	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
みかん	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%	%
みかん	37,000	2,020	749,000	100	676,900	98	96	105	100	101
早生温州	20,700	2,140	442,100	59	402,900	98	95	103	98	99
うち極早生みかん	5,920	2,100	124,200	17	114,100	97	93	106	98	99
ハウスみかん	360	5,060	18,200	2	17,500	95	93	102	95	96
普通温州	16,300	1,880	306,900	41	274,000	98	96	107	103	105

注：みかんは、果実数が多くなる年(表年)と少なくなる年(裏年)とが交互に発生する傾向があることから、統計表の対比については結果樹面積は前年産(令和2年産)及び前々年産(令和元年産)と、10a当たり収量、収穫量及び出荷量は前々年産(令和元年産)と行った。

(2) りんご

ア 結果樹面積

結果樹面積は3万5,300haで、前年産に比べ500ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,880kgで、前年産に比べ250kg（12%）下回った。

これは青森県において、生育期間中の少雨により果実の肥大が抑制されたことに加え、長野県において、4月の凍霜害により着果数が減少したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は66万1,900t、出荷量は59万9,500tで、前年産に比べそれぞれ10万1,400t（13%）、9万1,000t（13%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、青森県が63%、長野県が17%となっており、この2県で全国の約8割を占めている。

図4 りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

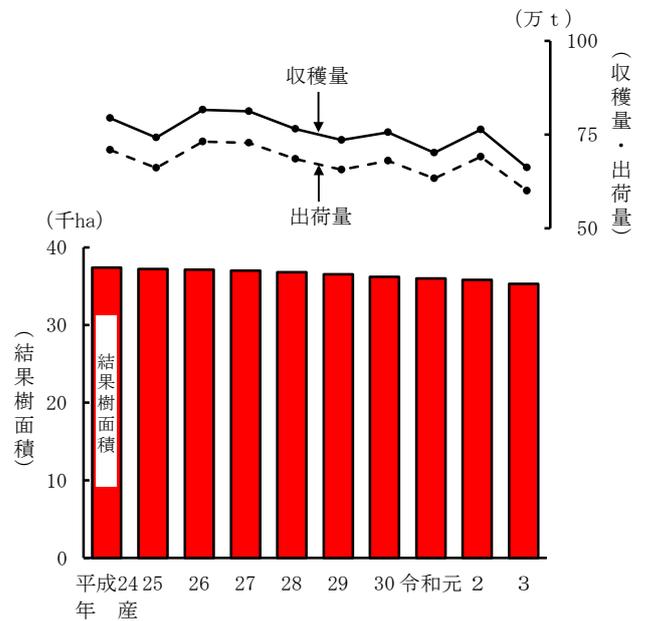


図5 りんごの都道府県別収穫量

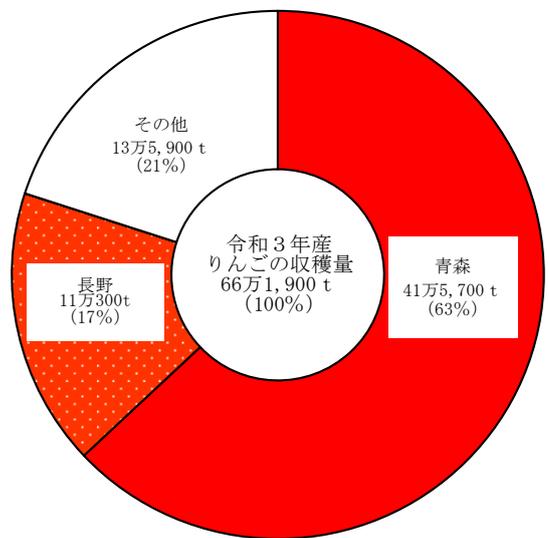


表3 令和3年産りんごの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

区分	結果樹面積	10a 当たり収量	収穫量		出荷量	対前年産比			
			実数	割合		結果樹面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%
りんご	35,300	1,880	661,900	100	599,500	99	88	87	87
うち ちぶ	17,900	1,880	335,800	51	306,700	98	87	85	86
つがる	4,300	1,680	72,200	11	64,700	97	88	86	85
王林	2,620	1,840	48,100	7	43,500	98	97	95	95
ジョナゴールド	2,370	1,820	43,200	7	39,200	99	95	95	94

(3) 日本なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万300haで、前年産に比べ400ha（4%）減少した。

これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,790kgで、前年産に比べ200kg（13%）上回った。

これは、茨城県、栃木県、千葉県等において、おおむね天候に恵まれ生育が良好であったことから、作柄の悪かった前年産を上回ったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は18万4,700t、出荷量は17万2,700tで、前年産に比べそれぞれ1万4,200t（8%）、1万4,200t（9%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、千葉県が11%、茨城県が10%、栃木県が9%、長野県及び福島県が6%となっており、この5県で全国の約4割を占めている。

図6 日本なしの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

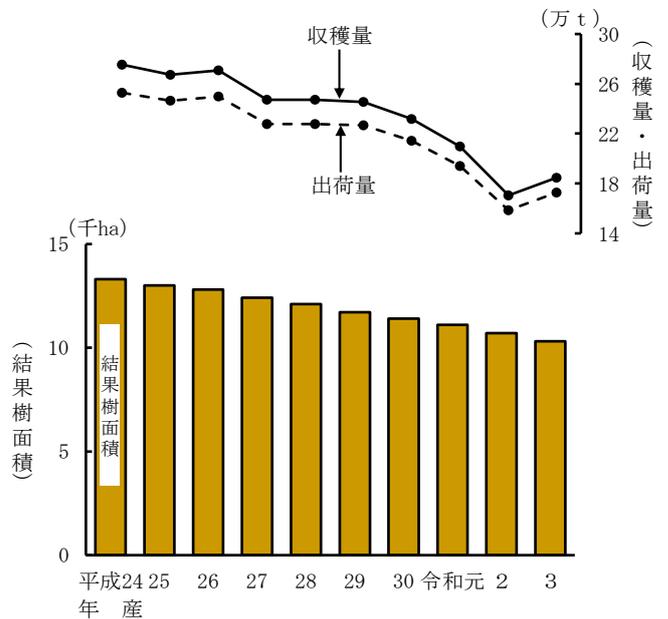


図7 日本なしの都道府県別収穫量

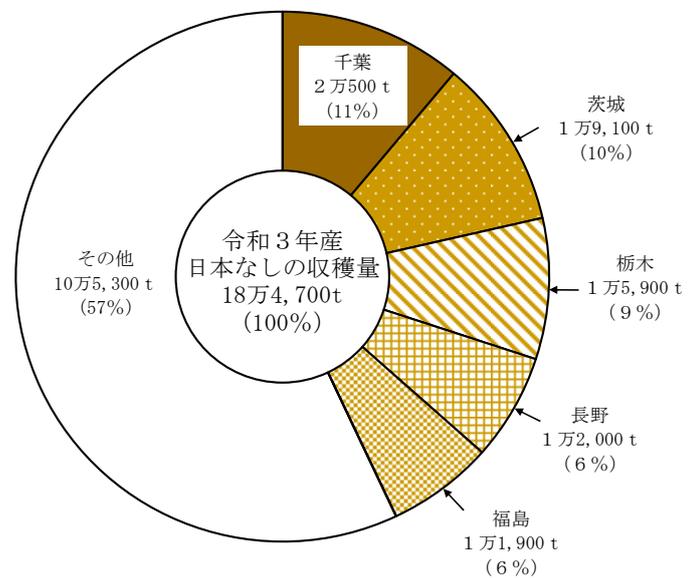


表4 令和3年産日本なしの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	量	収穫量	出荷量	対 前 年 産 比			
						結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg		t	t	%	%	%	%
日 本 な し	10,300	1,790		184,700	172,700	96	113	108	109

(4) 西洋なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,400haで、前年産に比べ20ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,540kgで、前年産に比べ410kg（21%）下回った。

これは、山形県において、冬季の雪害及び4月の凍霜害により着果数が減少したことに加え、夏季の少雨により果実の肥大が抑制されたこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万1,500t、出荷量は1万8,900tで、前年産に比べそれぞれ6,200t（22%）、5,600t（23%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山形県が65%、新潟県及び青森県が8%となっており、この3県で全国の約8割を占めている。

図8 西洋なしの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

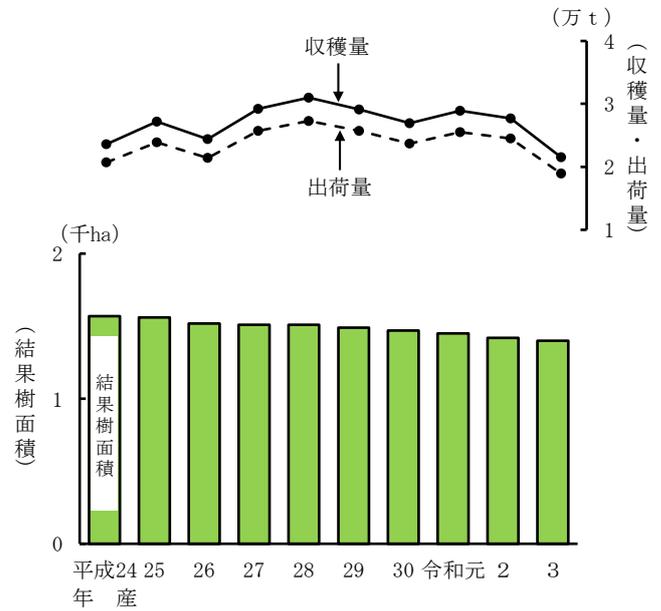


図9 西洋なしの都道府県別収穫量

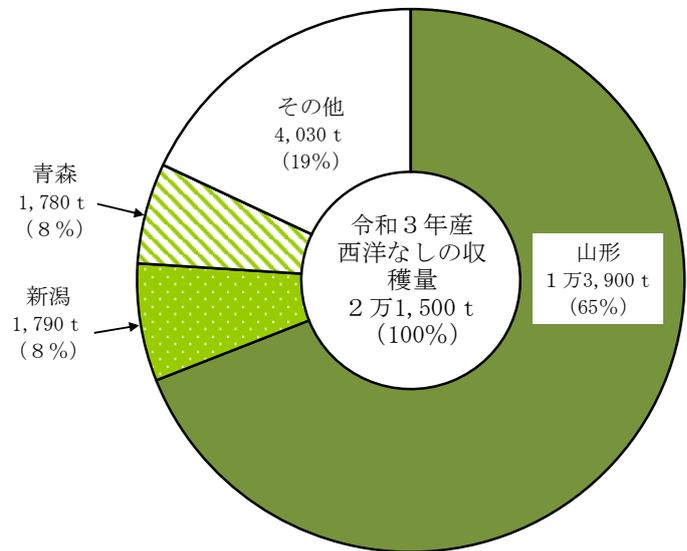


表5 令和3年産西洋なしの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
西洋なし	1,400	1,540	21,500	18,900	99	79	78	77

(5) かき

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万8,100haで、前年産に比べ400ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,040kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は18万7,900t、出荷量は16万2,300tで、前年産に比べそれぞれ5,300t（3%）、3,600t（2%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が21%、奈良県が15%、福岡県が8%、岐阜県が7%、長野県が5%を占めており、この5県で全国の約6割を占めている。

図10 かきの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

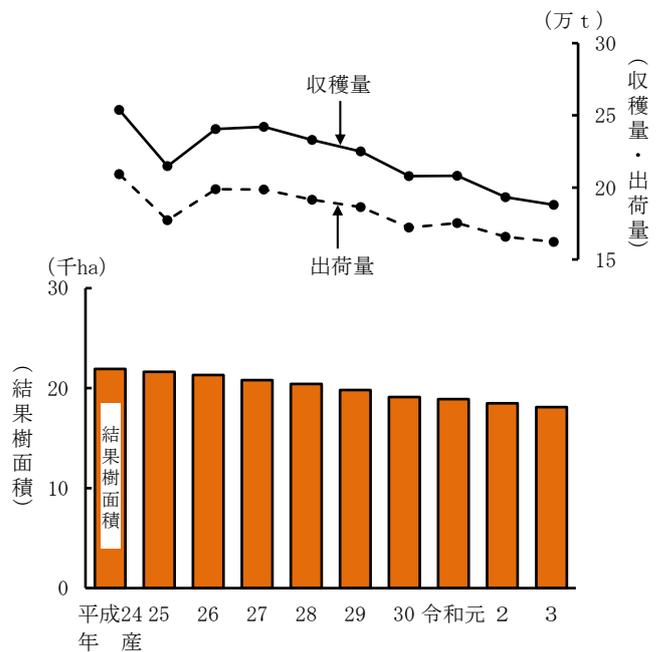


図11 かきの都道府県別収穫量

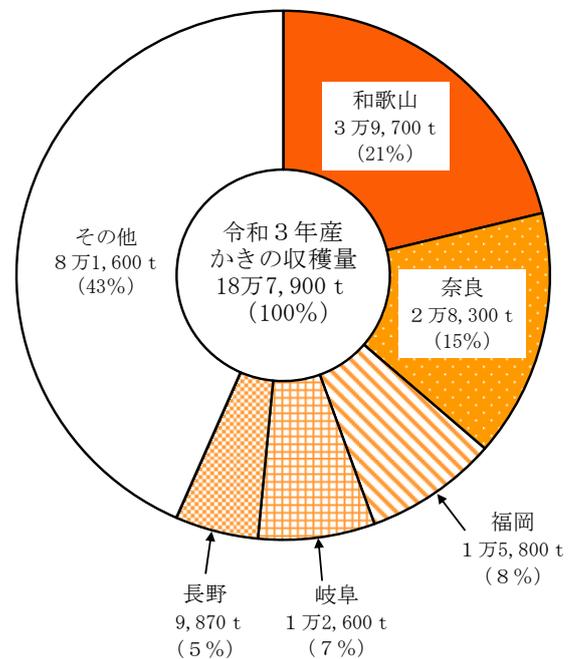


表6 令和3年産かきの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
かき	ha	kg	t	t	%	%	%	%
	18,100	1,040	187,900	162,300	98	100	97	98

(6) びわ

ア 結果樹面積

結果樹面積は950haで、前年産に比べ100ha（10%）減少した。

これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は304kgで、前年産に比べ52kg（21%）上回った。

これは、長崎県において、おおむね天候に恵まれ順調に生育したことから、台風の潮風害により作柄が悪かった前年産を上回ったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2,890 t、出荷量は2,380 tで、前年産に比べそれぞれ240 t（9%）、210 t（10%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、長崎県が30%、千葉県が15%、香川県が8%、鹿児島県が7%、愛媛県が6%となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図 12 びわの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

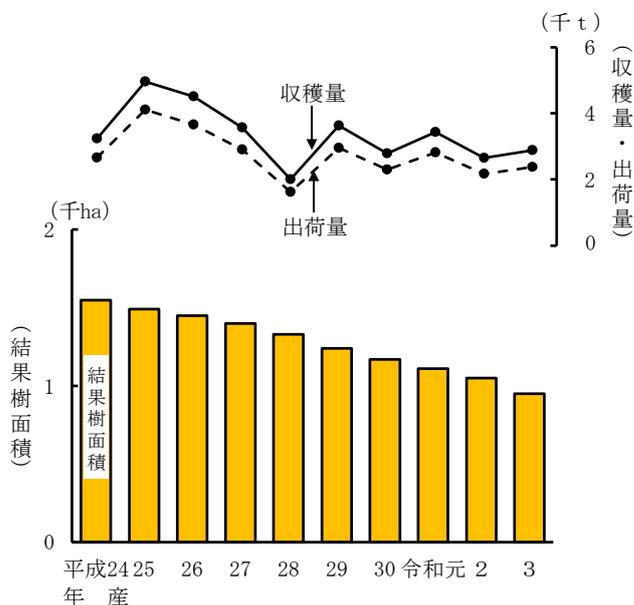


図 13 びわの都道府県別収穫量

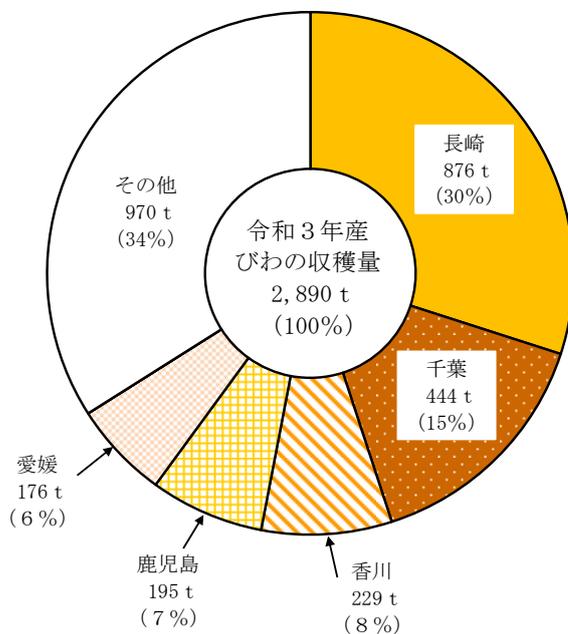


表 7 令和3年産びわの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 積 面	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
び わ	950	304	2,890	2,380	90	121	109	110

(7) もも

ア 結果樹面積

結果樹面積は9,300haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,150kgで、前年産に比べ90kg（8%）上回った。

これは、山梨県において、開花期の天候に恵まれ、着果数が増加したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は10万7,300 t、出荷量は9万9,600 tで、前年産に比べそれぞれ8,400 t（8%）、8,300 t（9%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が32%、福島県が23%、長野県が10%、山形県が8%、和歌山県が7%となっており、この5県で全国の8割を占めている。

図 14 ももの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

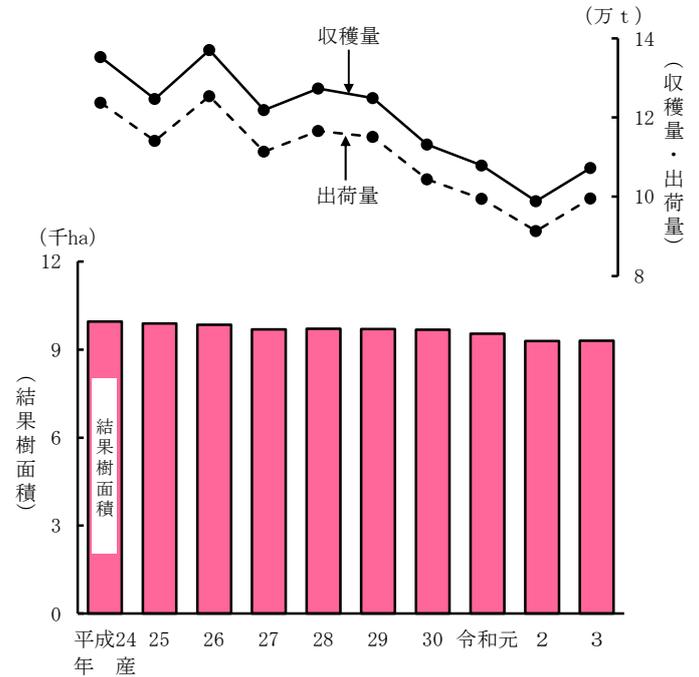


図 15 ももの都道府県別収穫量

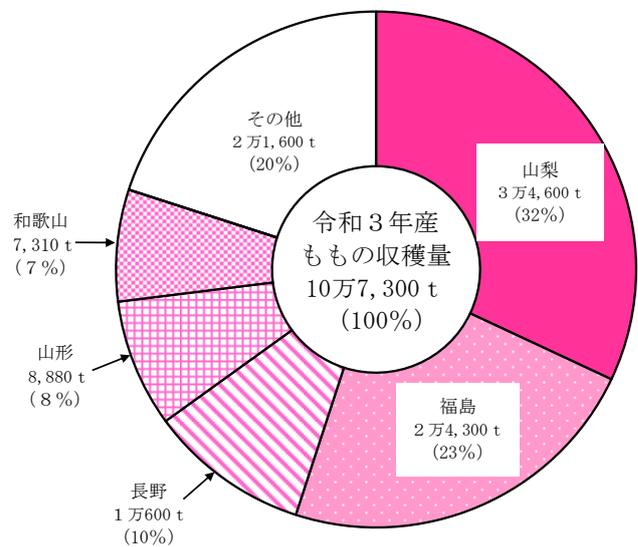


表 8 令和3年産ももの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
も も	9,300	1,150	107,300	99,600	100	108	108	109

(8) すもも

ア 結果樹面積

結果樹面積は2,680haで、前年産に比べ50ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は701kgで、前年産に比べ97kg（16%）上回った。

これは、山梨県において、開花期の天候に恵まれ、着果数が増加したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万8,800t、出荷量は1万7,000tで、前年産に比べそれぞれ2,300t（14%）、2,200t（15%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が36%、長野県が14%、和歌山県が11%、山形県が9%、青森県が5%となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図 16 すももの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

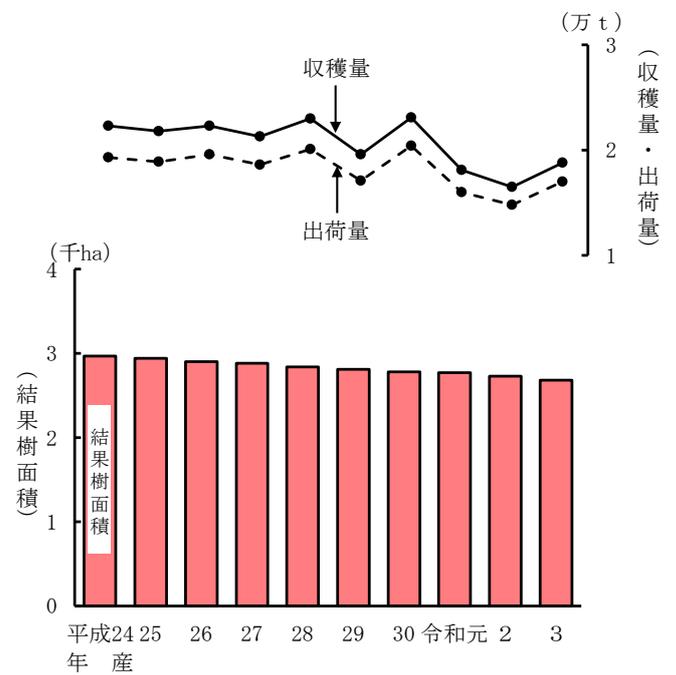


図 17 すももの都道府県別収穫量

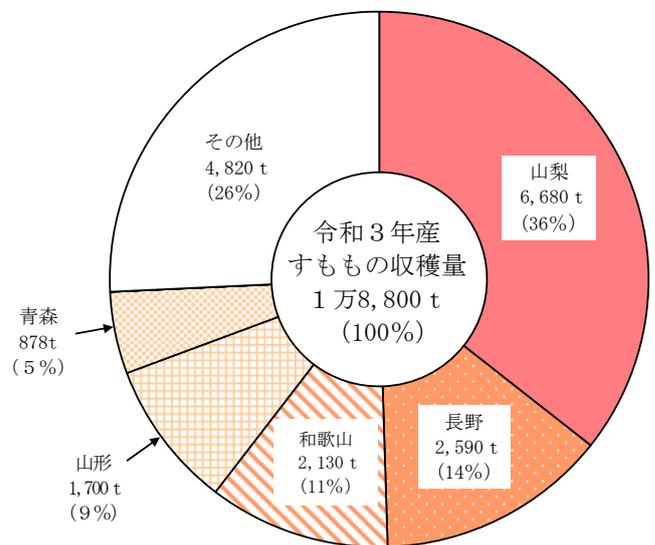


表 9 令和3年産すももの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	量	収穫量	出荷量	対 前 年 産 比			
						結 果 樹 面 積	10a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg		t	t	%	%	%	%
す も も	2,680	701		18,800	17,000	98	116	114	115

(9) おうとう

ア 結果樹面積

結果樹面積は4,260haで、前年産に比べ60ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は308kgで、前年産に比べ90kg（23%）下回った。

これは、山形県において、4月の低温や降霜により雌しべの枯死が発生したことや開花期の天候不順により、着果数が少なくなったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万3,100t、出荷量は1万1,800tで、前年産に比べそれぞれ4,100t（24%）、3,600t（23%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山形県が全国の7割を占めている。

図 18 おうとうの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

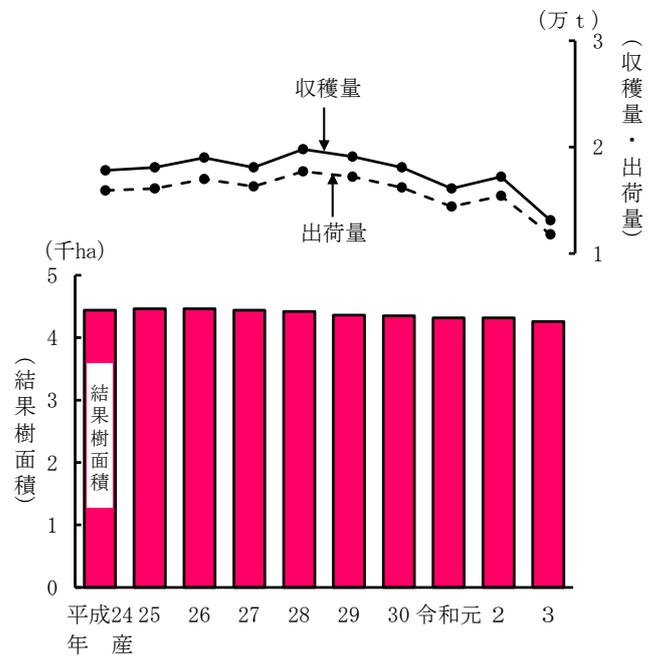


図 19 おうとうの都道府県別収穫量

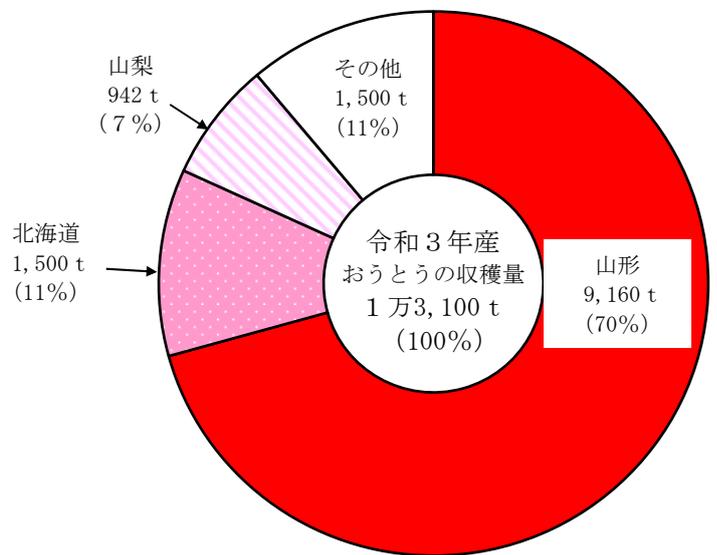


表 10 令和3年産おうとうの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
お う と う	4,260	308	13,100	11,800	99	77	76	77

(10) うめ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万3,800haで、前年産に比べ300ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は758kgで、前年産に比べ254kg（50%）上回った。

これは、和歌山県において、開花期の天候に恵まれ受精良好となり着果数が増加したこと、作柄の悪かった前年産を上回ったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は10万4,600t、出荷量は9万3,200tで、前年産に比べそれぞれ3万3,500t（47%）、3万1,000t（50%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が全国の約7割を占めている。

図20 うめの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

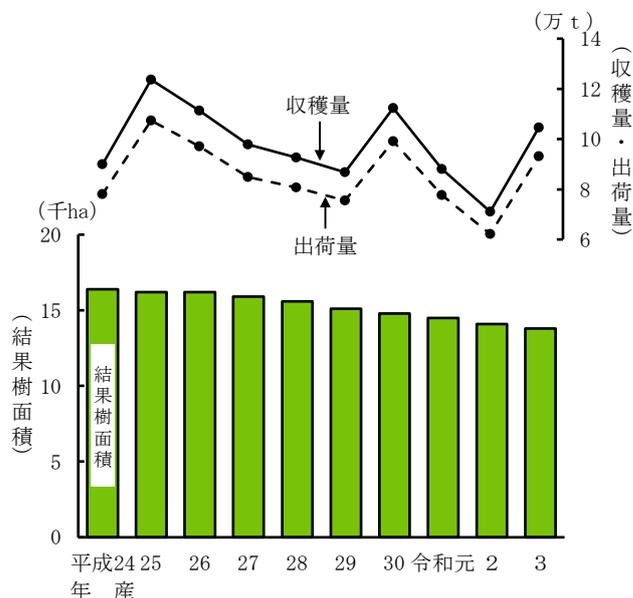


図21 うめの都道府県別収穫量

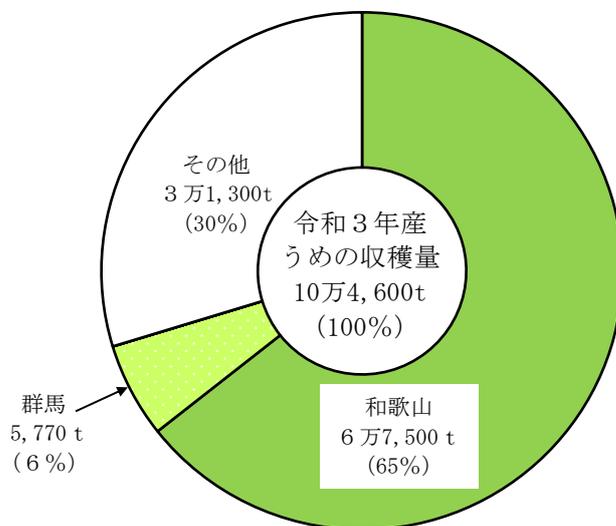


表11 令和3年産うめの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
うめ	13,800	758	104,600	93,200	98	150	147	150

(11) ぶどう

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万6,500haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,000kgで、前年産に比べ10kg（1%）上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は16万5,100t、出荷量は15万3,900tで、前年産に比べそれぞれ1,700t（1%）、1,800t（1%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が25%、長野県が17%、岡山県及び山形県が9%、福岡県が4%となっており、この5県で全国の約6割を占めている。

図 22 ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

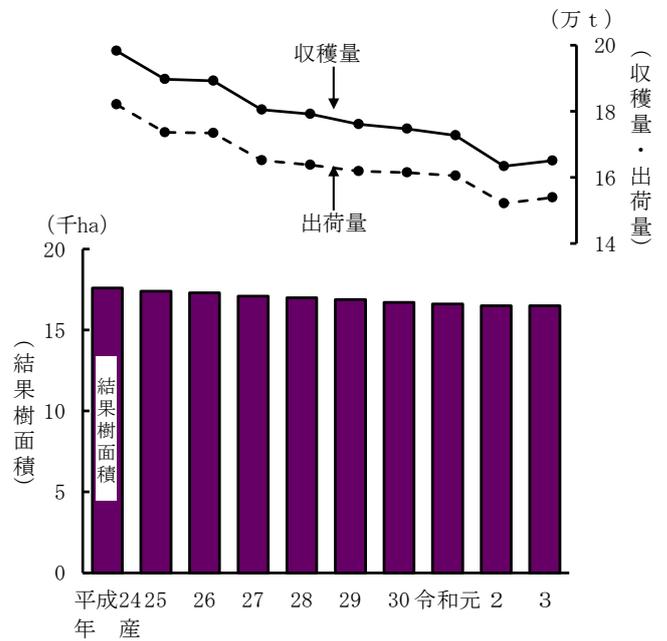


図 23 ぶどうの都道府県別収穫量

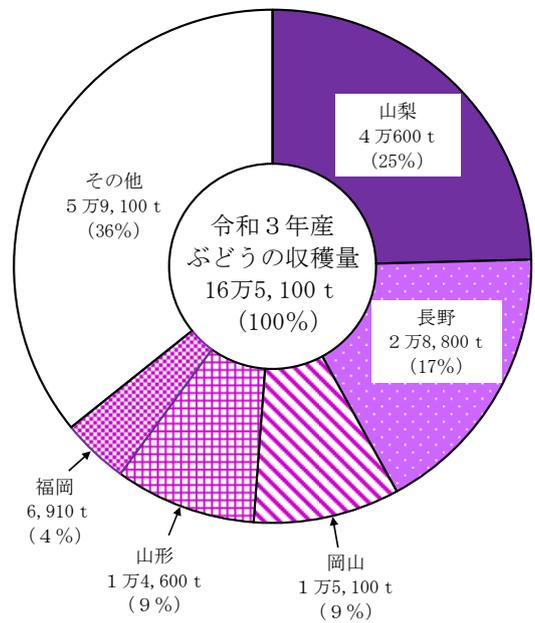


表 12 令和3年産ぶどうの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面積	10a 当たり収量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
ぶ ど う	16,500	1,000	165,100	153,900	100	101	101	101

(12) くり

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万6,800haで、前年産に比べ600ha（3%）減少した。

これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は93kgで、前年産に比べ4kg（4%）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万5,700t、出荷量は1万2,800tで、前年産に比べそれぞれ1,200t（7%）、800t（6%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、茨城県が24%、熊本県が14%、愛媛県が8%、岐阜県及び埼玉県が4%となっており、この5県で全国の5割を超えている。

図 24 くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

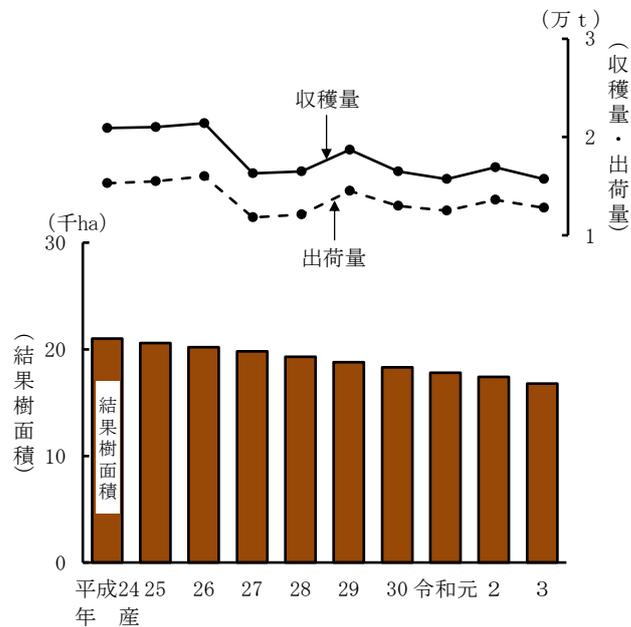


図 25 くりの都道府県別収穫量

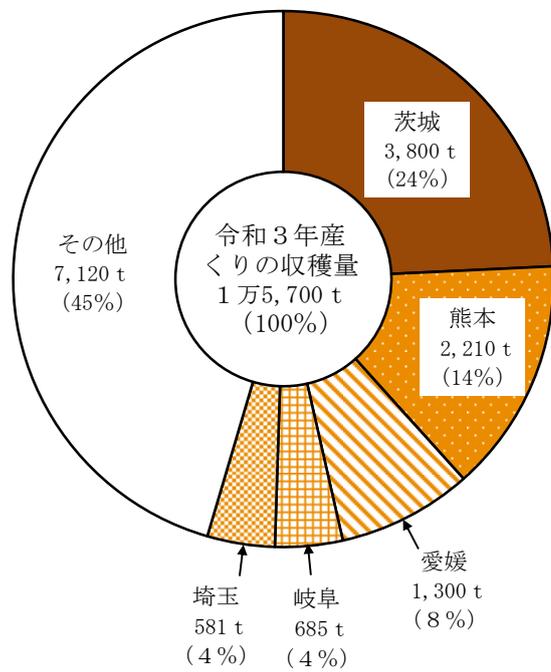


表 13 令和3年産くりの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
くり	16,800	93	15,700	12,800	97	96	93	94

(13) パインアップル（沖縄県）

ア 収穫面積

収穫面積は308haで、前年産に比べ12ha（4％）減少した。これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は2,270kgで、前年産に比べ40kg（2％）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は6,990 t、出荷量は6,750 tで、前年産に比べそれぞれ400 t（5％）、460 t（6％）減少した。

出荷量を用途別にみると、生食向けは4,630 t（69％）、加工向けは2,120 t（31％）となっている。

図 26 パインアップルの収穫面積、収穫量及び出荷量の推移（沖縄県）

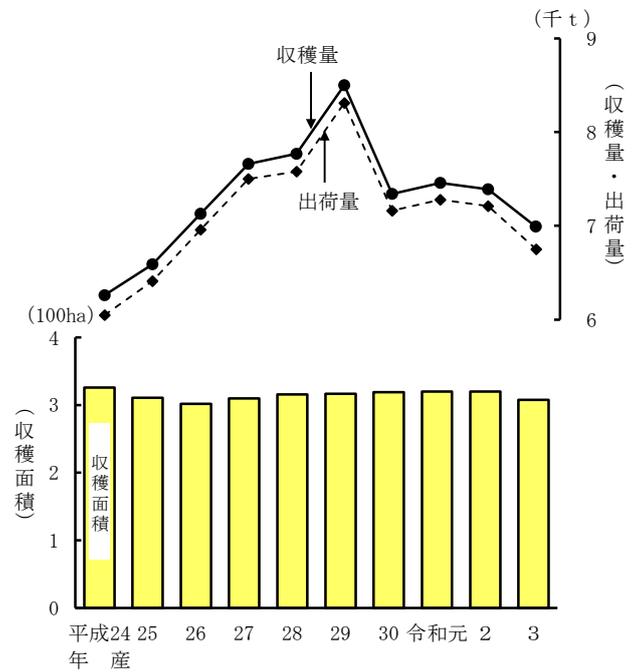


図 27 パインアップルの用途別出荷量（沖縄県）

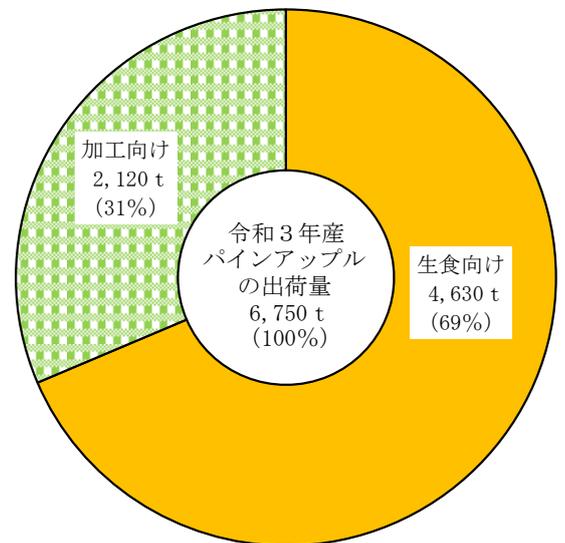


表 14 令和3年産パインアップルの収穫面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（沖縄県）

区分	収穫面積	10a 当たり 収 量	収穫量	出荷量			対 前 年 産 比					
				計	生食向け	加工向け	収穫面積	10a 当たり 収 量	収穫量	出荷量		
										計	生食向け	加工向け
ha	kg	t	t	t	t	t	%	%	%	%	%	%
沖 縄	308	2,270	6,990	6,750	4,630	2,120	96	98	95	94	93	95

(14) キウイフルーツ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,880haで、前年産に比べ20ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,050kgで、前年産に比べ130kg（11%）下回った。

これは、愛媛県及び和歌山県において、開花期に降雨が続いたことにより花腐細菌病が多発し着果数が減少したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万9,700t、出荷量は1万7,400tで、前年産に比べそれぞれ2,800t（12%）、2,500t（13%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、福岡県が20%、愛媛県が17%、和歌山県が12%、神奈川県が6%、群馬県が5%となっており、この5県で全国の6割を占めている。

図 28 キウイフルーツの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

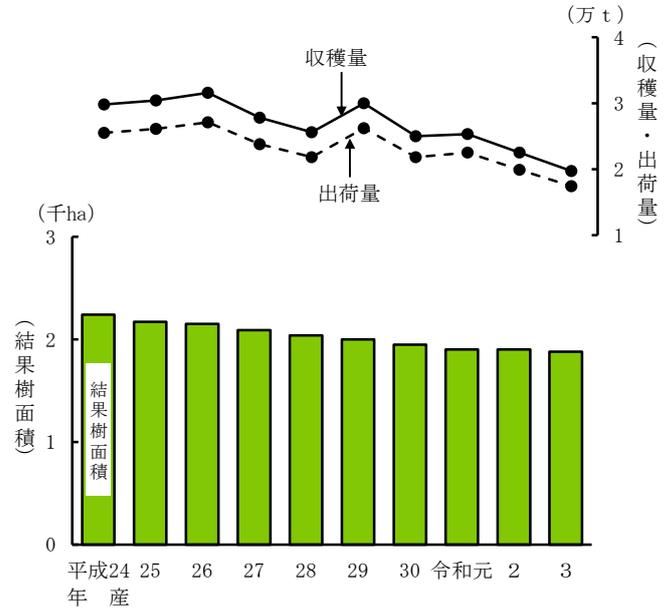


図 29 キウイフルーツの都道府県別収穫量

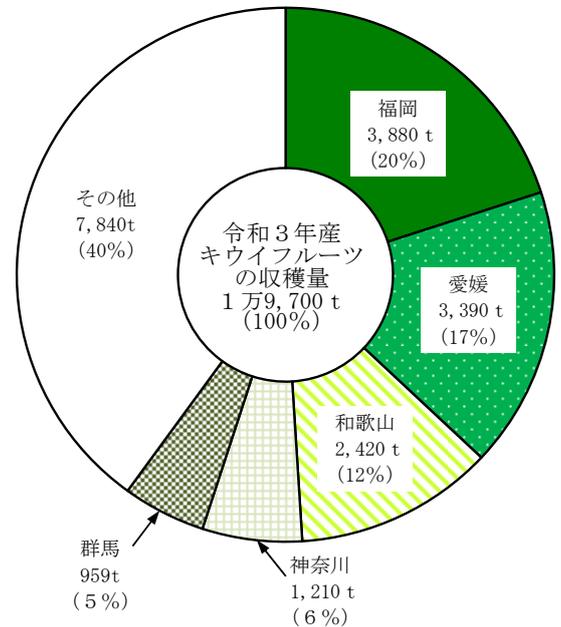


表 15 令和3年産キウイフルーツの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
キウイフルーツ	1,880	1,050	19,700	17,400	99	89	88	87